

苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 18 回 臨時委員会
日時	平成23年11月10日 自 17時30分 至 18時05分
場所	苫小牧市役所第2庁舎2階会議室
出席委員	委員長 上原 毅 委員 鈴木 正樹 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 山田 眞久
欠席委員	
会議録署名委員	鈴木 正樹 委員
会議録作成職員	総務企画課総務係主事 田中 亮太
事務局職員	学校教育部長 齊 藤 章 吾 スポーツ生涯学習部長 松 浦 吾 学校教育部次長 田 中 章 嗣 第1学校給食共同調理場長 山 崎 政 利 第2学校給食共同調理場長 湊 英 夫 総務企画課長 戸 村 真 規 総務企画課総務係係長 三 橋 大 輔 総務企画課総務係主事 田 中 亮 太
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言(上原委員長) … 17時30分
2	会議録署名委員の指名(鈴木委員)
3	議 案
	第1号 苫小牧市第1学校給食共同調理場調理等業務委託業者の決定について
	(学校教育部長) 6月議会の中で債務負担行為の議決をいただいた後、8月以降別紙の2枚目2ページ目にその経過を記載しているが、全部で3回の業者選定委員会を開催している。最終的には、一昨日の11月8日に選定委員会としての決定を見たところである。ついては、本日午後1時に選定委員会の金森委員長から教育長に対して結果報告があったので、それを受け教育委員会としての決定を諮りたいと思う。
	経過については、先程も申し上げたが、8月3日の第1回選定委員会、10月26日の第2回選定委員会、最終的に11月8日の第3回選定委員会ということで開催している。方法としては、第1回目については募集要項や仕様書関係を決めていただき、第2回目で部内の検討により素案を出し、それに対する修正案を検討させていただいた。その後11月8日に業者の直接のプレゼンを受け、そこで質疑応答を経て、最終的な点数を付けた。お示している3ページに選定業者の名前を表記しているが、その他の会社につき経営状況の評価等の公表は経営に差し障るので業者名を伏せているが、5段目に今回の応募業者1番から6番まで名前を掲載している。結果から申し上げると、評価の順位1位として株式会社東洋食品、評価合計点は112点ということであった。第2位から第6位まではお示しのとおりである。評価内容の結果については記

載のとおりである。それから、1番右の欄に見積り金額（税込み）と書いてあるが、
これが各社からの提示金額である。
事務局としては、選定委員会が出した結果どおりで決めていただきたいが、この場
において正式な協議を得て結果をお示しいただければと思う。なお、株式会社東洋食
品の会社の概要というのを口頭で申し上げる。住所は東京都台東区東上野1-14-
4、代表者は代表取締役 荻久保 英男、設立は昭和41年10月31日、資本金は
3,000万円。主な事業内容は集団給食、食堂経営、その他。従業員は全部
で6,342人。その中で学校給食関係については、共同調理場方式で105か所、
1日約58万食を扱っている東京の大手の会社である。その中で、私どもの今回提案
している1万食以上の学校給食というのは、全国の中で8か所受託している会社であ
る。
(上原委員長) 何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) 東京の会社だが、ここで働く人について、この評価の中に苫小牧の方
を使うということは含まれているのか。
(学校教育部長) 提案の中で書かれているが、極力調理員関係については地元を優先
して雇用するとなっている。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
私から1点質問したい。全国では1万食以上の事業所の8か所、全国的に105か
所とのことだが、道内はどこかに業務を行っている所はあるのか。
(学校教育部長) 道内は今のところ全くない。国内で一番北では仙台である。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) アレルギー対策の関係は、ここはどのようなプレゼンをしていたのか。
(学校教育部長) アレルギーについてもかなり熟知しており、アレルギーの定期研修
や基礎研修、全体の研修、月例研修とかなり細分に渡って提案されている。既に実績
もかなりあるということで、来年当初についてはまだアレルギー対応するとい
ろにまで至ってないが、今後行うに当たってもかなり参考になるという感覚を持って

いる。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) 選定委員会で、業者に対して要望は出ていないのか。
(学校教育部長) ここに限らず、従業員を地元から雇用するのは当たり前といったことや、いわゆる消耗品とかなりの種類があるが、それらを地元から調達してくれるのかという意見があり、委員の中からも深くプレゼンの会社に聞いている。この会社についても、本州の方と併せて消耗品等を大量に買えば割安だが、苫小牧は苫小牧から極力購入したいという話があった。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) 今、放射能の問題が話題になっているが、その辺の新しい試みとかは、この東洋食品さんにあったか。
(学校教育部長) 放射能に関しての提案というのはまだない。これは、この会社に限らず、全会社共通してそこまでの対策というのとはなかった。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤郁子委員) 道内に業務を行っている所がなく、仙台が一番北ということで、選考委員会の中で地元業者ではないということ又は道内業者ではないということに不安に思った方がたくさんいるかと思うが、その中でも不安をクリアしていくノウハウをお持ちだと思うが、実際はその責任者の方が苫小牧に常駐して指示を出すという形になると解釈してよろしいか。
(学校教育部長) この会社については、もし選定されれば、苫小牧に支店を置くということがまず1つと、私どもの方からの指示というか指導内容となるが、総括責任者、副総括責任者、特に責任を持つ者については常駐するということになっている。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) 他の指定管理者もそうだと思うが、毎年自己評価とかいろいろな方の意見を聞くものというのを、全体的に行うのか、この業務委託の部分だけで行っていくのか。評価というか、指定管理者の場合、アンケートを取る等いろいろ行っている

が、ああいう形で考えているのか。
(学校教育部長) これについては今後のことになってくるが、当然学校給食は毎日食する訳だから、学校の子どもからのアンケートや本社からのアンケート等を元に、すぐ改善できるものは改善し、全体的な評価というのは、まだそこまで決めたところはな
いが、会社との関わりの中で当然出てくるということを考えている。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(佐藤守委員) 選定委員会はこれで解散という形になり、選定委員の方を公表するという話をしていたような記憶があるが、今後どのようになるか。
(学校教育部長) 公表というか、選定委員の皆様には公表を求められた場合、結果、出してもよろしいかという確認も取っており、それは構わないということなので、議会等から求められたら出す用意はある。今のところは、9月議会の委員会の中で、私
の方から、メンバーとしては小・中学校校長会、小・中学校PTA関係者、栄養士、学校給食の審議会の委員、私どもというようになっている等の若干詳細な団体構成に
ついてお話はさせていただいている。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
(鈴木委員) 応募事業者6社のうち、全社とも学校給食の実績がある業者ばかりなのか。
(学校教育部長) 応募事業者①の苫小牧学校給食株式会社は、御承知かと思うが、弁当仕出組合が株式会社を新たに作ったということで、全く初めてである。他についてはどちらかで学校給食に携わっている。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
私から1点質問したい。東洋食品の従業員も地元採用、消耗品等も含めて地元を活用したいとの意向があるようだが、例えば、苫小牧にいろいろな業者が製造業が進
出するときは、できるだけ地元調達をしてほしいとか、地元企業を活用してほしい
という意見が毎回出る話だが、そういう展開でいくと、話のあった苫小牧学校給食
株式会社は地元の業者の方々であり、会社まで作られて意欲を示されたが、この検

討あるいは選定委員会の中でそういう地元業者を使うということについてどのような議論があったのか。
(学校教育部長) まさに選定委員会の中でその論議があった。委員の中には、率先して新たに作った地元にある会社を、という話もあったが、これについては1回目の8月3日の委員会の中で、全体の評価の中で決定するのがプレゼン方式だという確認を取らせていただいている。そういう意見もある中でやはり食するもの、子どもの口に入れるものは、まず地元も大切だけれども安全安心が1番であるという意見が強かった。アレルギー対応についても、子どももそうだが保護者は非常に敏感だということを重要視しなければならないのではないか、という意見が占めていた。議会論議もあり、陳情も全会一致で採択されている事情もあり、いわゆる応募する要件の中で実績のあるなしは問わず、特に地元については指名登録業者ではなくてもよいことし、当該会社の競争への参加を可能にしている。その他については指名登録業者という要件を課している、言葉が正しいか分からないが、参加に当たっては配慮した形になっている。点数配分の仕方でも地元ということでの点数を高い点数にしている。それよりも高いのがやはり安全安心、危機管理、そういう面が結果的に東洋食品が高くなり、苫小牧学校給食株式会社の総合点は至らなかったということである。
(上原委員長) 他に何か意見や質問はあるか。
ないようなので原案どおりでよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
4 そ の 他
な し 。
5 委員会閉会の宣言(上原委員長) … 18時5分